

第 85 期

計 算 書 類

〔 自 2023年4月 1日 〕
〔 至 2024年3月31日 〕

株式会社NSロジ西日本

目 次

計 算 書 類

貸借対照表	．．．	1
損益計算書	．．．	2
株主資本等変動計算書	．．．	3

個 別 注 記 表

I．重要な会計方針に係る事項に関する注記	．．．	4
II．収益認識に関する注記	．．．	5
III．株主資本等変動計算書に関する注記	．．．	5

貸借対照表

(2024年3月31日現在)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)	千円	(負債の部)	千円
流動資産	1,252,343	流動負債	595,355
現金及び預金	2	営業未払金	239,514
受取手形	2,067	未払金	221,703
電子記録債権	2,760	未払費用	110,587
営業未収金	1,128,697	未払法人税等	12,405
貯蔵品	2,427	預り金	10,805
前払費用	2,171	その他	339
未収金	2,909	固定負債	173,147
その他	111,307	退職給付引当金	173,147
固定資産	819,332		
有形固定資産	730,182	負債合計	768,502
建物	80,548		
構築物	18,713	(純資産の部)	
機械及び装置	776	株主資本	1,303,172
車両及び運搬具	264,327	資本金	50,000
工具器具及び備品	6,256	資本剰余金	179,942
土地	323,894	資本準備金	109,942
建設仮勘定	35,666	その他資本剰余金	70,000
投資その他の資産	89,149	利益剰余金	1,073,230
出資金	40	利益準備金	12,500
繰延税金資産	87,038	その他利益剰余金	1,060,730
差入保証金	2,071	別途積立金	173,000
		繰越利益剰余金	887,730
		純資産合計	1,303,172
資産合計	2,071,675	負債及び純資産合計	2,071,675

(注)記載金額は千円未満の端数を切捨により表示しております。

損 益 計 算 書

〔 自 2023年4月 1日
至 2024年3月31日 〕

科 目	金 額	
	千円	千円
売 上 高		4,888,689
売 上 原 価		4,728,496
売 上 総 利 益		160,192
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		158,720
営 業 利 益		1,472
営 業 外 収 益		
受 取 利 息	38	
固 定 資 産 売 却 益	4,502	
そ の 他	3,304	7,845
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	10	
固 定 資 産 除 却 損	0	
そ の 他	2,103	2,113
経 常 利 益		7,204
特 別 利 益		
そ の 他	2,229	2,229
特 別 損 失		
そ の 他	1,828	1,828
税 引 前 当 期 純 利 益		7,605
法人税、住民税及び事業税	14,375	
法 人 税 等 調 整 額	△ 7,608	6,766
当 期 純 利 益		838

(注)記載金額は千円未満の端数を切捨により表示しております。

株主資本等変動計算書

（ 自 2023年4月 1日 ）
（ 至 2024年3月31日 ）

	株 主 資 本 等 資 本									純資産 合 計
	資本金	資 本 剰 余 金			利 益 剰 余 金				株 主 本 資 合 計	
		資 本 準備金	その他 資 本 剰余金	資 本 剰余金 合 計	利 益 準備金	そ の 他 利 益 剰 余 金		利 益 剰余金 合 計		
						別 途 積立金	繰 越 利 益 剰余金			
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
当期首残高	50,000	109,942	70,000	179,942	12,500	173,000	886,891	1,072,391	1,302,334	1,302,334
当期変動額										
当期純利益							838	838	838	838
当期変動額合計	—	—	—	—	—	—	838	838	838	838
当期末残高	50,000	109,942	70,000	179,942	12,500	173,000	887,730	1,073,230	1,303,172	1,303,172

(注)記載金額は千円未満の端数を切捨により表示しております。

【個 別 注 記 表】

I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

①子会社株式及び関連会社株式

移動平均法による原価法

②その他有価証券

・市場価格のない

期末日の市場価格等に基づく時価法

株式等以外のもの

(評価差額は、全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)

・市場価格のない株式等

移動平均法による原価法

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

・貯蔵品

移動平均法による原価法

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

定額法を採用しております。

但し、10 万円以上 20 万円未満のものについては、3 年間で均等償却しております。

(2) 無形固定資産

ソフトウェア

自社利用可能期間（5 年間）に基づく定額法を採用しております。

(3) 長期前払費用

均等償却しております。

3. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金

① 一般債権

債権の貸倒による損失に備えて、貸倒実績率法により算定し、計上しております。

② 貸倒懸念債権及び

破産更生債権

債権の貸倒による損失に備えて、個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

(2) 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しております。

4. 収益の計上基準

収益は、次の 5 つのステップを適用し認識される。

ステップ 1：顧客との契約を識別する。

ステップ 2：契約における履行義務を識別する。

ステップ 3：取引価格を算定する。

ステップ 4：契約における履行義務に取引価格を配分する。

ステップ 5：履行義務を充足した時に又は充足するにつれて収益を認識する。

当社の売上収益は主として鉄鋼製品の陸上輸送等の物流サービスによるものであります。

- | | |
|-------------------|--|
| (1) 一時点で充足される履行義務 | 主として鉄鋼製品の陸上輸送等の物流については、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で収益を認識しております。 |
|-------------------|--|

5. その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

- | | |
|-----------------|---|
| (1) グループ通算制度の適用 | 当社は、日本製鉄株式会社を通算親法人とするグループ通算制度を適用しております。これに伴い、法人税および地方法人税並びに税効果会計の会計処理および開示については、「グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取り扱い」（実務対応報告第 42 号 2021 年 8 月 12 日）に従っております。 |
|-----------------|---|

Ⅱ. 収益認識に関する注記

(収益認識基準に関する会計基準の適用)
「重要な会計方針に関する事項」の「収益の計上基準」に記載のとおりであります。

Ⅲ. 株主資本等変動計算書に関する注記

- | | |
|-----------------------|-----------|
| 1. 当事業年度末における発行済株式の総数 | |
| 普 通 株 式 | 100,000 株 |